

【児童発達支援】 自己評価アンケートまとめ

職員による自己評価

専用に作られた建物のためバリアフリーになっており、シャワー完備、トイレも広く使いやすい。一人ひとりの児童に対し、対応可能な職員配置ができています。子どもたちの実態や特性に合わせて楽しく過ごせるようにしています。非常勤職員の出勤と児童の送迎が重なる為、打ち合わせ時間が十分に確保できていない。非常勤職員数名から活動の流れを就労前に分かっていたほうがよいという意見があった。

保護者により評価

満足度について高評価をいただいております、子どもたちが通所を楽しみにしています。担当職員などの情報がほしい、普段の様子を見ていないので環境整備については分からないという意見があった。コロナ禍の為、多人数での行事が出来なかった点については「仕方ない」、保護者同士の連携や障がない子どもと活動する機会は「必要を感じていない」と考えるご家庭が多かった。



事業所内での分析

子どもたちが通所を楽しみにしてくれている。コロナの影響で活動に制限が生じる場面もあったが、様々な活動プログラムを提供できた。保護者の皆様に活動を理解していただいているが、環境整備については分からず評価しづらいところがある。非常勤職員に本日の活動の流れについて事前に周知出来ていない部分が出てしまっている。

事業所の強み

支援が必要な児童の為に作られている施設なので、過ごしやすい環境である。対応可能な職員配置ができていますため、状況に応じて個別対応を行う事が出来る。その子どもがどう楽しめるかを考えて支援にあたっている。

事業所の改善点

緊急時、感染時等の対応マニュアルを契約時に説明しているが、すべての保護者に周知されていない。非常勤職員との打ち合わせ時間が十分に確保できておらず、本日の活動の流れや緊急時、感染時対応マニュアルについても情報共有が不十分である。

事業所の改善への取り組み

ホームページは定期的に見直し、更新を行う。保護者の皆様へお便り、面談などを通して、緊急時等対応マニュアルや普段の活動内容について丁寧に発信していく。非常勤職員との情報共有について直接伝達できない事柄は、連絡ノートなどを活用し、職員間の情報共有を行っていく。